

参考資料 1 用語解説（五十音順）

●介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

65歳以上の要介護認定を受けていない町民を対象とし、要介護状態になるリスクの発生状況や影響を与える日常生活の状況を調査したもの。

●加熱式たばこ

たばこの葉を加工したものを燃焼させずに電気で加熱して、発生したエアロゾル（霧状の粒子）を吸引するタイプのたばこ製品。ニコチン以外の有害物質の量は紙巻たばこよりもやや少ないとされているが、長期使用に伴う健康影響は明らかになっていない。

●ゲートキーパー

自殺のサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置づけられる人のこと。【厚生労働省ホームページより】

●合計特殊出生率

15歳～49歳の女性の年齢別出生率を合計した値。1人の女性とその年次の年齢別出生率で産むと仮定した場合に、一生の間に産む子供の平均数を表す。

●食育

健全な食生活を実践するための知識や食品を選択する力を育むこと。

●生活習慣病のリスクを高める量

純アルコール量で男性40g/日（約2合）以上、女性20g/日（約1合）以上。ビール（5%）なら500ml、焼酎（25度）ならグラス1/2杯（100ml）に相当する。

●第二大臼歯

永久歯の奥歯の7番目の歯のこと。親知らずを除くと、最も奥に生えてくる永久歯のこと。

●断酒会

アルコール依存症や飲酒問題で悩んでいる人、そしてその家族のための自助グループのこと。

●地産地消

地域で生産された農林水産物などを、地域で消費すること。

●電子たばこ

香料などを含む液体を電気で加熱して、発生したエアロゾル（霧状の粒子）を吸入するための製品。たばこ葉を用いない点が加熱式たばこと異なる。日本ではニコチンを含む製品は販売されていないとされるが、発がん性物質などを発生させる製品は報告されている。

●ピロリ菌

胃の粘膜に生息する細菌。ピロリ菌に感染すると、胃の粘膜で慢性的な炎症が起こり、慢性胃炎や胃潰瘍、胃がんなどの原因となる。

●フレイル

健康な状態と要介護状態の中間に位置する、心身の活力が低下した状態のこと。適切な対策を講じることで、健康な状態に戻る可能性がある。

●北海道きれいな空気の施設

屋内完全禁煙に取り組んでいる施設（飲食店を除く）として登録されている施設のこと。

●ほっかいどうヘルスサポートレストラン

道内の外食料理店やコンビニエンスストア、スーパーやお弁当店、お惣菜の店などで、普段の生活で活用できる健康づくりに関する情報を提供したり、健康に配慮したオーダー対応や栄養バランスメニューの提供するなど、道民の皆様の健康づくりをサポートする飲食店のこと。

●未処置者

むし歯等の歯科治療が必要な歯（未処置歯）がある者のこと。

●有意に高い

統計上、偶然ではなく必然である可能性があるかと推測されること。

●レスパイト事業

介護や育児を担う家族が休息（レスパイト）をとり、本人・家族が心身ともにリフレッシュできるように、代理の機関や公的サービスなどが介護等の支援を行なうこと。デイケアやショートステイ（短期入所）、一時預かりなどがある。

●レセプト

病院受診した際の保険診療について、医療機関が保険者に請求する医療報酬の明細書のこと。

●COPD

慢性閉塞性肺疾患のこと。従来は慢性気管支炎、肺気腫等と呼ばれていた疾患。たばこの煙などの有害物質による気道や肺胞の炎症で生じ、肺の働きが低下する。COPDになると、正常な呼吸が困難になり、咳、痰、息切れ等の症状が見られる。

●DMFT 指数

1人当たりの永久歯のむし歯経験指数（処置歯・喪失歯も含む）のこと。

●HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）

過去1～2か月間の平均的な血糖値の状態を反映する指標のこと。糖尿病の診断や治療の経過を評価するための指標となる。

●HPV ワクチン

ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐためのワクチン。子宮頸がんや尖圭コンジローマ、肛門がんなどの病気の予防につながる。

●IADL（instrumental ADL）

手段的日常生活動作。具体的には買い物、料理、洗濯、電話、薬やお金の管理、交通機関の利用などを指す。

●KDB

国保データベースシステムの略。KDBは一番医療費の大きい疾病名が計上されるのに対し、レセプトでは医療費に関わらず主病が計上される。

●SIDS

乳幼児突然死症候群のこと。それまで元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく睡眠中に突然死する病気。原因は解明されておらず、日本では約6,000～7,000人に1人の赤ちゃんがこの病気で亡くなっていると推定される。生後2か月～6か月に多く、まれに1歳でも発症することがある。発症率を下げる3つのポイントとして、「1歳にねるまではあおむけに寝かせる」「無理のない範囲で母乳育児を」「妊娠中の喫煙や赤ちゃんの受動喫煙を避ける」が挙げられる。

●SMR

人口規模・年齢構成割合の異なる地域同士で比較するために、事象の数値を各地域で年齢構成割合が均一であるという仮定のもとで補正し、相違を比較した指数。全国と同じ水準を100とし、100より大きい時は、その地域が全国に比べて死亡率が高いことを示している。

参考資料2

弟子屈町「元気でしかが21」推進会議条例

弟子屈町「元気でしかが21」推進会議条例

平成 27 年 3 月 10 日弟子屈町条例第 8 号

(設置及び目的)

第 1 条 この条例は、健康増進法（平成 14 年法律第 103 号）第 8 条第 2 項、自殺対策基本法（平成 18 年法律第 85 号）第 13 条第 2 項及び食育基本法（平成 17 年法律第 63 号）第 18 条第 1 項の規定に基づき、弟子屈町における健康増進、食育対策、自殺対策を推進するため、健康増進計画と食育推進計画、自殺対策計画を一体とした「元気でしかが 21」計画（以下「計画」という。）を实践、推進する弟子屈町「元気でしかが 21」推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(組織)

第 2 条 推進会議は、12 人以内の委員をもって組織する。

- (1) 委員の互選により委員長 1 人、副委員長 1 人を置く。
- (2) 委員長は推進会議を代表し、会務を総括する。
- (3) 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。
- (4) 委員長は、会議の必要に応じ部会等を置くことができる。

(委員)

第 3 条 推進会議の委員は、次に掲げる者のうちから、町長が委嘱し又は任命する。

- (1) 医師、歯科医師等
 - (2) 学校関係者
 - (3) 福祉関係者
 - (4) 商工、農業関係者
 - (5) 健康、食育推進に関係する団体の役員等
 - (6) 学識経験者
- 2 委員の任期は 2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。
 - 3 委員は再任することができるものとする。

(所掌事務)

第 4 条 推進会議は、次の各号に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 計画の推進及び評価に関すること。
- (2) 計画の見直し、修正に関すること。
- (3) その他計画達成に関し必要な事項

(会議)

第5条 推進会議の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 推進会議は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 推進会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又はこれらの者から資料の提出を求めることができる。

(事務局)

第6条 推進会議の事務局は、健康こども課に置く。

(報酬等)

第7条 委員の報酬及び費用弁償については、弟子屈町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和35年弟子屈町条例第6号）の定めるところによる。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は町長が別に定める。

附 則

1 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

2 弟子屈町食育推進会議条例（平成20年弟子屈町条例第7号）は、廃止する。

附 則（平成30年1月23日条例第9号）

この条例は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（令和6年6月5日条例第18号）

この条例は、公布の日から施行する。

参考資料3

元気でしかが21（第二次）計画最終評価一覧

分野	主な指標	区分	目標値	H25年度	R1年度	R5年度	
				(計画策定時)	(中間評価時)	(最終評価時)	最終評価
1 食育・栄養・食生活	①朝食の欠食割合	小学生	10%以下	17.0%	12.1%	13.4%	C
		中学生	10%以下	22.0%	13.1%	21.7%	C
		高校生	15%以下	25.0%	22.8%	23.8%	C
		成人男性	15%以下	25.8%	9.0%	12.4%	A
		成人女性	10%以下	17.2%	5.8%	5.8%	A
	②1日2回以上主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を摂る人の割合	健診受診者	60%以上	—	91.4%	91.7%	E
	③学校給食での地場産野菜の使用割合	学校給食	増加	24.6%	29.6%	15.8%	D
	④食育に関心を持つ人の割合	高校生	90%以上	—	—	47.8% (R6)	E
		成人	90%以上	81.0%	71.6%	69.3%	D
	⑤野菜を1日3食食べる人の割合	小学生	50%以上	—	33.3%	30.8%	E
		中学生	50%以上	—	28.5%	24.2%	E
		高校生	50%以上	—	13.0%	19.0%	E
		成人	40%以上	19.8%	57.7%	55.7%	A
	⑥牛乳・乳製品を毎日摂る人の割合	1歳半児	60%以上	36.4%	50.0%	50.0%	C
		3歳児	60%以上	49.1%	75.0%	53.3%	C
		小学生	60%以上	56.1%	39.4%	46.9%	D
		中学生	60%以上	61.3%	33.8%	27.5%	D
高校生		60%以上	27.7%	30.4%	21.4%	C	
成人	60%以上	45.3%	68.0%	71.8%	A		
2 運動・身体活動	①40～64歳の「1日30分以上軽く汗をかく運動を週2回以上1年以上継続している」割合	成人男性	増加	28.3%	26.7%	31.3%	B
		成人女性	増加	29.4%	26.8%	28.6%	C
	②65歳以上の「日常生活において歩行または同等の運動を1日1時間以上実施している」割合	成人男性	増加	50.6%	38.6%	42.1%	C
		成人女性	増加	38.9%	43.6%	34.6%	C
	③転ばん教室・介護予防サークルへの参加者数	参加者数	増加	延2,051人	延15,100人	延9,723人	A
	④サポーター（ふまねっと、ガンバルーン等）数	サポーター	増加	50人	58人	58人	A

分野	主な指標	区分	目標値	H25年度	R1年度	R5年度	
				(計画策定時)	(中間評価時)	(最終評価時)	最終評価
3 こころの健康	①自殺死亡率(人口10万対)	人口10万対	0人	36.43人	42.73人	15.31人	B
	②睡眠で休養が十分に取れている人の割合	健診受診者	増加	78.5%	77.0%	74.2%	D
	③自殺予防ゲートキーパー養成講座の参加者数	実人数	増加	20人	24人	24人	C
4 飲酒	①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合(純アルコール量)	成人男性(40g/日以上)	減少	11.6%	11.9%	13.4%	C
		成人女性(20g/日以上)	減少	5.8%	5.6%	9.6%	D
	②妊婦の飲酒率(3カ年の平均)	妊婦	0%	3.4%	0.0%	0.0%	A
5 たばこ・COPD	①40歳以上の喫煙率	成人男性	15%以下	23.0%	19.5%	22.4%	C
		成人女性	5%以下	6.7%	9.7%	9.1%	C
	②妊産婦とその家族の喫煙率	妊婦	0%	11.9%	5.9%	0.0%	A
		産婦	0%	11.9%	0.0%	0.0%	A
		産前家族	20%以下	42.4%	61.8%	34.8%	C
	産後家族	20%以下	34.5%	55.9%	30.4%	C	
6 歯・口腔	①虫歯のない幼児の割合	3歳児	75%以上	73.6%	95.0%	90.0%	A
	②DMFT指数	中学1年生	2.0以下	2.6	1.36	3.21	C
	③う歯未処置率	中学1年生	30%以下	46.7%	33.3%	42.3%	C
		高校1年生	30%以下	36.2%	29.6%	33.3%	C
	④50・60歳代で歯を24本以上有する割合	50・60歳代	45%以上	33.0%	34.7%	38.9%	B
	⑤年に1回歯科検診を受診している人の割合	歯科検診受診者	40%以上	25.1%	22.0%	24.3%	C
⑥歯周疾患検診受診率	年度40・50・60歳	30%以上	—	11.3%	19.8%	E	

分野	主な指標	区分	目標値	H25年度	R1年度	R5年度	
				(計画策定時)	(中間評価時)	(最終評価時)	最終評価
7 生活習慣病	①BMI25以上の割合	男性	28%以下	42.6%	46.0%	40.2%	C
		女性	24%以下	27.1%	28.1%	31.6%	D
	②正常高血圧以上の割合 (収縮期130mm/Hg、拡張期85mm/Hg)以上の割合	男性収縮期	44%以下	51.1%	48.0%	43.6%	B
		男性拡張期	20%以下	27.4%	14.7%	21.4%	B
		女性収縮期	47%以下	53.3%	45.1%	42.2%	B
		女性拡張期	15%以下	22.5%	11.4%	18.5%	C
	③LDLコレステロール 160mg/dl以上の割合	男性	6.2%以下	8.6%	8.1%	11.5%	D
		女性	8.8%以下	10.4%	18.5%	14.9%	D
	④HbA1c高値の割合	5.6~6.4%	減少	69.0%	74.1%	73.5%	D
		6.5%以上	減少	9.5%	16.2%	18.7%	D
⑤75歳未満の新規人工透析患者数(5年間累計)	透析患者	減少	7人	12人	7人	C	
8 がん	①がん検診受診率	胃がん	50%以上	20.3%	16.1%	12.1%	D
		肺がん	50%以上	24.9%	28.8%	23.8%	C
		大腸がん	50%以上	24.1%	30.6%	24.4%	C
		乳がん	50%以上	23.1%	28.7%	26.0%	B
		子宮がん	50%以上	20.6%	27.2%	23.5%	B
	②精密検査受診率	胃がん	100%	83.3%	77.8%	80.4%	C
		肺がん	100%	87.5%	90.0%	88.9%	C
		大腸がん	100%	72.9%	76.8%	77.4%	C
		乳がん	100%	68.4%	100.0%	85.7%	B
		子宮がん	100%	100.0%	66.7%	100.0%	A

参考資料4

アンケート調査の概要

(1) 令和5年度総合健診アンケート

区分	内容
調査概要	令和5年度総合健診受診者へアンケート調査
対象者	令和5年度総合健診受診者
実施方法	問診票と一緒にアンケートを送付し、健診当日にアンケートを回収
実施日	令和5年4月、9月、10月

【実績】

送付数	区分	回答数	回答率
766	30代	11	86.7%
	40代	40	
	50代	56	
	60代	124	
	70代	433	
	合計	664	

(2) 令和5年度食育アンケート

区分	内容
調査概要	食事習慣に関するアンケート調査
対象者	弟子屈町立小学校（4校）、中学校（2校）、北海道弟子屈高等学校の全校児童・生徒
実施方法	アンケート用紙へ記述または二次元バーコードからオンラインフォーム（Web）にて回答
実施日	令和5年12月

【実績】

区分	送付数	回答数	回答率
小学生	221	209	94.6%
中学生	149	120	80.5%
高校生	64	42	65.6%
合計	434	371	85.5%

(2) 令和6年度食物摂取頻度調査

区分	内容
調査概要	特定の期間における食品や飲料の摂取頻度、摂取量を尋ねることで、習慣的な食事摂取量を推定できる食事評価方法のひとつである食事摂取頻度調査法（建帛社 FFQ NEXT 詳細版）を採用
対象者	令和6年5月17日時点で弟子屈町に住民票がある満40歳以上の町民の中から、各年代75名ずつ無作為抽出した計300名
実施方法	対象者へ調査票を送付。調査票に回答を記載のうえ、返信用封筒にて郵送、または二次元バーコードからオンラインフォーム（Web）にて回答
実施日	令和6年6月3日～令和6年6月28日

【実績】

区分	送付数	回答数	回答率
40代	75	20	26.7%
50代	75	23	30.7%
60代	75	31	41.3%
70代	75	30	40.0%
合計	300	104	34.7%

☆あなたの運動習慣についてお聞きします

① 日常生活において何歩くらい歩いていますか？（おおよその平均でかまいません）

- ア. 3,000 歩未満 イ. 3,000～4,999 歩 ウ. 5,000～6,999 歩
エ. 7,000～7,999 歩 オ. 8,000～8,499 歩 カ. 8,500～8,999 歩
キ. 9,000～9,999 歩 ク. 10,000 歩以上 ケ. まったく分からない

☆食事に関することについてお聞きします

① 1 日 1 回は家族と一緒に食事を摂りますか？ はい いいえ 一人暮らし

② 1 日 2 回以上「主食・主菜・副菜」を組み合わせた食事を摂りますか？ はい いいえ

※主食（ご飯、パン、めん類）、主菜（魚、肉、卵、大豆製品のおかず）、副菜（野菜のおかず）

③ 弟子屈町で作っている地場産食品（農畜産品）を知っていますか？ はい いいえ

④ 食育に関心はありますか？ はい いいえ

※食育：健全な食生活を実践するため、「食」に関する知識や「食」を選択する力を習得できる人を育てる事。

⑤ 野菜のおかず（副菜）を 1 日 3 回食べていますか？ はい いいえ

⑥ 牛乳か乳製品（ヨーグルト、チーズなど）を毎日摂りますか？ はい いいえ

⑦ 塩辛いもの（漬物、梅干し、ソーセージ・ハム・ベーコン、かまぼこなど）をよく食べますか？

毎日食べる 週 3～4 回 週 1～2 回以下

⑧ 外食やおそうざいと比べて、自分の料理の味付けは濃い方だと思いますか？

濃い 同じくらい うすい 調理をしない

⑨ 食品成分表示を見て買い物や外食をしますか？ はい いいえ

⑩ 「節度ある適度な飲酒量」を知っていますか？ はい いいえ

※節度ある適度な飲酒量：1 日平均純アルコール量で約 20g 程度。目安としてビール(5%)なら 500ml、日本酒なら 1 合、ウイスキーならダブル 1 杯(60ml)、焼酎(25 度)なら 100ml、ワインなら 200ml、チューハイ (7%) なら 350ml 程度。女性は男性に比べてアルコール分解速度が遅いため、女性は男性の 1/2～2/3 程度の量が適当と考えられています。

裏面に続きます。

参考資料4 (2)

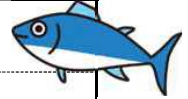
令和5年度 弟子屈町 食育アンケート (小中学生用)

「あさごはん」アンケートにご協力お願いいたします。
あてはまるものに○でこたえて下さい。



性別【 男子・女子 】 学年【小・中】【1・2・3・4・5・6】年生

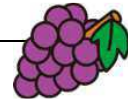
問1 「あさごはん」は毎日食べますか？



- ① 食べる ② 1週間のうち1～2回は食べないことがある
③ 1週間の半分は食べない ④ ほとんど食べない



問2 食べないひとは、食べない理由は何ですか？



- ① 食べたくない ② 食べる時間が無い ③ 家族も食べない
④ 体重を減らしたい ⑤ その他 ()

問3 いつも「あさごはん」で食べるのが多いものは何ですか？
食べるものは何個でも○をつけてください。



- ① ごはん・パン ② 魚・肉・卵・納豆 ③ 野菜のおかず
④ みそ汁・スープ ⑤ くだもの ⑥ 飲み物 (牛乳・ジュース)
⑦ お菓子 ⑧ その他 ()



問4 主食(ごはん、パン、麺)と主菜(肉、魚、卵、大豆製品)と副菜(野菜)がそろった食事を1日何回食べますか？

- ① 1回 ② 2回 ③ 3回 ④ 0回



問5 あなたの朝起きる時間と夜眠る時間は何時くらいですか？

朝起きる時間 (時くらい) ・ 夜ねむる時間 (時くらい)

問6 野菜を使ったおかずを1日何回食べますか？

- ① 1回 ② 2回 ③ 3回 ④ 食べない (理由:)

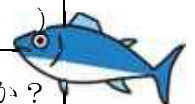


問7 牛乳やヨーグルトなどの乳製品を毎日食べるようにしていますか？

- ① 毎日 ② 時々 ③ 食べない (理由:)

問8 外食やコンビニ等の弁当や惣菜、インスタント食品を利用しますか？

- ① 毎日利用する ② 時々利用する ③ ほぼ利用しない



ご協力ありがとうございました。 QRコードからも回答できます⇒
弟屈町役場 健康こども課健康推進係



参考資料4 (3)

令和5年度 弟子屈町 食育アンケート (高校生用)



「朝ごはん」アンケートにご協力お願いいたします。
あてはまるものに○で答えて下さい。



あなたの性別 【 男子 ・ 女子 】

学年 【 1年 ・ 2年 ・ 3年 】

問1 「朝ごはん」は毎日食べますか？

- ① 食べる ② 1週間のうち1～2回は食べない事がある
③ 1週間の半分は食べない ④ ほとんど食べない

問2 食べない人は、食べない理由は何ですか？

- ① 食べたくない ② 食べる時間が無い ③ 家族も食べない
④ 体重を減らしたい ⑤ その他 ()

問3 いつも「朝ごはん」で食べるのが多いものは何ですか？
食べるものは何個でも○をつけてください。



- ① ごはん・パン ② 魚・肉・卵・納豆 ③ 野菜のおかず
④ みそ汁・スープ ⑤ 果物 ⑥ 飲み物 (牛乳・ジュース)
⑦ お菓子 ⑧ その他 ()

問4 「朝ごはん」を作る事が多いのは誰ですか？

- ① 家族 ② 自分 ③ その他 ()

問5 主食 (ごはん、パン、麺) と主菜 (肉、魚、卵、大豆製品) と副菜 (野菜) がそろった食事を1日何回食べますか？

- ① 1回 ② 2回 ③ 3回 ④ 0回

問6 1日何回家族と一緒にごはんを食べるようにしていますか？



- ① 1回 ② 2回 ③ 3回 ④ ほとんど1人で食べる
⑤ その他 ()



裏面へ

問7 あなたの朝起きる時間と夜眠る時間は何時くらいですか？

朝起きる時間 () 時くらい

夜眠る時間 () 時くらい



問8 ごはん以外におやつや夜食を食べますか？また、何をよく食べますか？

おやつ ① 食べる → ポテチ・アイス・せんべい・カップラーメン

② 食べない その他 ()

夜食 ① 食べる → ポテチ・アイス・せんべい・カップラーメン

② 食べない その他 ()

問9 牛乳やヨーグルトなどの乳製品を毎日食べるようにしていますか？

① 毎日 ② 時々 ③ 食べない(理由:)

問10 野菜を使ったおかずを1日何回食べますか？

① 1回 ② 2回 ③ 3回

④ 食べない(理由:)



問11 食べ残しや食品の廃棄(捨てる)は「もったいない」と感じますか？

① いつも感じる ② 時々感じる ③ 感じない

④ その他 ()

問12 外食やコンビニ等の弁当や惣菜、インスタント食品を利用しますか？

① 毎日利用する ② 時々利用する ③ ほぼ利用しない

④ その他 ()



問13 弟子屈町で作られている地場産農作物、畜産物を知っていますか？

① 知っている → 牛乳・メロン・そば・じゃがいも・小麦・玉ねぎ

② 知らない その他 ()



ご協力ありがとうございました。

弟子屈町役場 健康こども課健康推進係



参考資料 5

計画策定までの歩み

時期	内容	備考
令和5年 4月・9月・10月	総合健診でアンケートを実施	
令和7年2月27日	元気でしかが（第二次）計画 評価会議	
令和7年3月27日	健康づくり推進委員ブロック 会議	第二次計画最終評価報告 第三次計画策定に向けた意見聴取
令和7年4月17日	第一回庁舎内検討会議	第二次計画最終評価報告 ワーキンググループの実施について
令和7年4月～6月	各ワーキンググループ検討会	4つのワーキンググループに分かれ て検討を行う
令和7年7月29日	第二回庁舎内検討会議	各ワーキンググループより報告
令和7年9月2日	第一回計画策定委員会	素案検討
令和7年12月12日	自殺対策推進本部会議	
令和8年1月15日	第三回庁舎内検討会議	これまでの会議の意見を反映した原 案検討、承認
令和8年2月5日	第二回計画策定委員会	これまでの会議の意見を反映した原 案検討、承認
令和8年3月4日	弟子屈町議会 文教厚生常任委員へ説明	第三次計画の概要説明

参考資料 6

関係者名簿

(1) 弟子屈町「元気でしかが21」計画推進会議委員名簿

	所 属	職 名	氏 名	備 考 (条例に基づく充て職)
1	JA 摩周厚生病院	院長	◎岩永 啓志	医師
2	一般社団法人 釧路歯科医師会	弟子屈地区 代表	○佐藤 宏幸	歯科医師
3	釧路保健所	課長	木村 将伯	企画総務課長
4	弟子屈町校長会	会長	小林 一博	学校関係者
5	弟子屈町 学校保健協議会	会員	土屋 美幸	学校関係者
6	弟子屈高校	養護教諭	宮本 琴音	学校関係者
7	弟子屈町民生委員 児童委員協議会	会長	横田 憲治	福祉関係者
8	弟子屈町 社会福祉協議会	会長	勝呂 清	福祉関係者
9	弟子屈町商工会 青年部・女性部	副部長	徳永 珠美	商工関係者（女性部）
10	JA 摩周湖農協 青年部	事務局員	千綾 水晶	農業関係者（青年部）
11	健康づくり推進委員	会員	粥川 礼子	健康
12	健康づくり推進委員	会員	吉田 啓子	健康

◎委員長、○副委員長

敬称略

(2) 庁舎内検討会議委員名簿

	所 属	職 名	氏 名
1	教育委員会 管理課 学校教育係	係長	田中 めぐみ
2	教育委員会 社会教育課 社会教育係	係長	片岡 佑平
3	教育委員会 給食センター	栄養教諭	中野 彩加
4	農林課 農政係	係長	村山 大輔
5	福祉課 介護保険係	課長補佐 兼係長	阪井 浩子
6	福祉課 地域福祉係	係長	加賀 弘子
7	福祉課 地域包括支援係	係長	栗田 まり子
8	健康こども課 保険年金係	係長	石島 勝
9	健康こども課 子育て支援係	係長	工藤 美千代
10	健康こども課 川湯保育係	係長	栗田 美智子
オブザーバー			
1	釧路保健所	管理栄養士	江連 久美子
2	釧路保健所	保健師	尾形 帆南
3	釧路保健所	管理栄養士	武田 悠

(3) 事務局職員名簿

	所 属	職 名	氏 名
1	健康こども課	課長	江口 将之
2	健康こども課 健康推進係	課長補佐・係長	中村 重忠
3	健康こども課	課長補佐	小林 史和
4	健康こども課	課長補佐	大塚 将利
5	健康こども課 健康推進係	主任	長崎 歩維
6	健康こども課 健康推進係	主任	越 和稚子
7	健康こども課 健康推進係	主任	若松 理乃
8	健康こども課 健康推進係	主任	池田 碧妃
9	健康こども課 健康推進係	技師	渡邊 麻依子
10	健康こども課 健康推進係	技師	鈴木 早那子
11	健康こども課 健康推進係	技師補	尾野 笑花
12	健康こども課 健康推進係	会計年度任用職員	阿部 沙耶

弟子屈町健康増進計画・弟子屈町食育推進計画・弟子屈町自殺対策計画
元気でしかが 21（第三次）計画

発行 令和 8 年 3 月

弟子屈町役場 健康こども課 健康推進係

〒088-3292

北海道川上郡弟子屈町中央 2 丁目 3 番 1 号

TEL 015-482-2935 FAX 015-482-2696